

## 足摺岬の椿を大解剖！

冬の足摺岬を彩る赤い花・椿。白亜の灯台と赤い椿は足摺岬の象徴。今回はこの椿を特集！

### 野生のツバキ：ヤブツバキ

多くの園芸品種があるツバキですが、これらの原型となったのが「ヤブツバキ」と呼ばれる野生のツバキです。足摺岬には約6万本のヤブツバキが生育しているといわれます。



### 市の花

土佐清水市の市の花は「椿」。地域の象徴として愛されています。

### 鳥が花粉をはこびます

冬の虫の少ない時期に花を咲かせるツバキは、虫の代わりにメジロやヒヨドリなどの鳥が花粉を運びます。筒状になったおしべの奥に蜜があり、蜜を吸う鳥の顔についた花粉がほかの花に運ばれます。



ヒヨドリ

### 足摺岬の椿を守る取り組み

### 足摺ヤブ椿再生

### プロジェクト

足摺岬の椿の森を次世代へ受け継いでいくため、竹やぶになってしまった場所にヤブツバキの苗を植え戻す活動を行っています。プロジェクトは8年目を迎え、着実に成果が出ています。活動の中心を担っているのは地元の「足摺岬の自然を守る会」のみなさん。足摺岬小学校の子どもたちも育苗や植え戻しに参加しています。

足摺岬の自然を守る会：清掃活動から始まり、先輩方の思いを引き継ぎながら50年にわたって足摺岬の美化活動を続けています。



足摺岬小の5、6年生が書いた「足摺岬ヤブツバキ新聞」が高知新聞の学校新聞コンクールで銀賞を受賞しました！「うみのわ」で展示しています。



### つやつやの葉は冬でも緑！

ヤブツバキの葉は厚くつやつやと照りがあり、冬でも緑です。この葉の様子を表す「厚葉木」「津葉木」が「つばき」の名の由来になったという説も。照りのある厚い葉は、岬の強い海風や潮から身を守るのにも役立っています。

### 足摺椿まつり

2月には足摺岬で椿まつりも開催されています。2月9日にはふるまい鍋や地元・足摺岬小学校の子どもたちによる「あしずりみさきっこガイドツアー」も！ぜひ遊びにいらしてみてくださいね。

## 「土佐清水のみりよく展」(公募展) 作品募集！

土佐清水のみりよく展(公募展)が2月22日～3月31日の期間で行われます。「土佐清水のみりよく」がテーマの作品(絵画、写真、俳句、短歌)を展示します。出品ご希望の方は2月19日までにうみのわにご持参ください。

詳細はQRへ！→



### お知らせ

## 国道への道路標識設置について

昨年12月に、国道56号から、国道321号へ入る地点(四万十市具同、宿毛市宿毛)4か所へ土佐清水ジオパークの拠点施設でもある、「竜串ビジターセンター」への案内標識を中村河川国道事務所に整備いただきました。

約1年にわたり相談を重ね、ジオパーク地域への誘導案内の必要性をご理解いただき、設置する運びとなりました。

竜串ビジターセンターの利用者増はもとより、土佐清水市全体への誘客にもつながっていくと考えております。心より感謝申し上げます。

皆さんも、近くを通りましたら、ぜひ、ご覧ください。



発行

一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会

〒787-0450

土佐清水市三崎4032-2

TEL 87-9590

MAIL [geopark@tosashimizu-geo.jp](mailto:geopark@tosashimizu-geo.jp)

WEB

